

# 出生届

令和 年 月 日届出

長 殿

受理 第	令和 年 月 日 号	発送 令和 年 月 日				
送付 第	令和 年 月 日 号	長 印				
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附 票	住民票	通 知

(1) 生	(よみかた) 子の氏名 (外国人のときはローマ字を付記してください)	氏 名	父母との 続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡 出 子 ( <input type="checkbox"/> 男 ) <input type="checkbox"/> 嫡 出 で ない 子 ( <input type="checkbox"/> 女 )
(2) ま	生まれたとき	令和 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分
(3) れ	生まれたところ	番地 番 号		
(4) た	子 住 所 (住民登録を するところ)	番地 番 号	世帯主 の氏名	世帯主と の続き柄
(5) 生	父母の氏名 生年月日 (子が生まれた ときの年齢)	父 年 月 日 (満 歳)	母 年 月 日 (満 歳)	
(6) ま	本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書い てください)	番地 番 号	筆頭者 の氏名	
(7) れ	同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めた ときのうち早いほうを書いてください)		
(8) の	子が生まれた ときの世帯の おもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用労働者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用労働者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9) 父	父母の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
届	その他	子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられま すので、この欄に希望する本籍を書いてください。		
出	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 ( ) <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
人	住所	番地 番 号		
	本籍	番地 番 号	筆頭者 の氏名	
	署名	印	年 月 日 生	

事件簿番号	
連絡先	電話 ( ) 自宅・勤務先 [ ]・携帯

## 記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。  
 子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。  
 子の本籍地でない市区町村役場に提出するときは、2通提出してください(市区町村役場が相当と認められたときは、1通で足りることもあります。)  
 2通の場合でも、出生証明書は、原本1通と写し1通でさつつかえありません。  
 子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。  
 よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。  
 □には、あてはまるものに☑のようになるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくられま  
すので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

◎母子健康手帳と届出人の印をご持参ください。

# HAPPY BIRTHDAY

## 出生証明書

子の氏名	男女の別	1. 男 2. 女
生まれたとき	令和 年 月 日	午前 午後 時 分
出生した ところ及び その種別	出生した ところの種別	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他
	出生した ところ (出生したところ の種別1~3) 施設の名称	番地 番 号
(11) 体重及び身長	体重	身長 グラム センチメートル
(12) 単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎 ( 子中第 子 )	
(13) 母の氏名	妊娠週数	満 週 日
(14) この母の出産した子の数	出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児(妊娠満22週以後)	人胎
(15) 1. 医師 2. 助産師 3. その他	上記のとおり証明する。 (住所) (氏名)	令和 年 月 日 番地 番 号 印

## 記入の注意

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

※出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。  
 出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくれず、不利益を被るおそれがあります。  
 詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

[無戸籍 法務省](#)



あなたの未来が幸せなものになりますように



母子健康手帳アプリ

